

次世代放射光施設「ナノテラス」にかかるウェビナーへの協力について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、東北大学青葉山キャンパス内で建設が進んでおり、2024年度に運営開始を予定している次世代放射光施設「ナノテラス」について、仙台市が主催する当該施設の周知・活用促進等を目的としたウェビナーに協力いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

開催概要（詳細は別紙のチラシをご参照ください）

名 称	放射光で広がる未来のモノづくり ～『共創』で輝く「光イノベーション都市・仙台」～
開 催 日 時	2022年11月22日（火）13:30～16:30
開 催 形 態	Zoomウェビナー
プログラム	1. イノベーションのエンジンとしてのナノテラス 一般財団法人光科学イノベーションセンター 理事長 高田 昌樹 氏 2. 放射光施設を活用した事例紹介 江崎グリコ株式会社／株式会社ティ・ディ・シー／ 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス／アイリスオーヤマ株式会社 3. ナノテラスを核としたサイエンスパーク構想 国立大学法人東北大学 理事・副学長 青木 孝文 氏 4. リサーチコンプレックス形成に向けた取り組み 仙台市経済局産業政策部企業立地課
参 加 対 象	医薬・医療・生命科学／環境・エネルギー／食品・農水産／化粧品・生活用品／ 先端材料・素材／半導体・デバイス・エレクトロニクス／品質管理・生産プロセス等に関連する開発型企業
参 加 申 込	チラシ記載のURLまたはQRコードよりお申込みください。
主 催	仙台市
共 催	宮城県、国立大学法人東北大学、一般財団法人光科学イノベーションセンター、 一般社団法人東北経済連合会
協 力	当 行、株式会社日本政策投資銀行
後 援	文部科学省、経済産業省東北経済産業局、国立研究開発法人量子科学技術研究 開発機構

<該当するSDGs>



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

(別紙)

一般財団法人光科学イノベーションセンター提供

2022 TUE
11.22
14:00-16:30

2023年「G7仙台科学技術大臣会合」開催記念

放射光で広がる 未来のモノづくり

参加費
無料

オンラインライブ配信
「ZOOMウェビナー」
で視聴できます

～『共創』で輝く「光イノベーション都市・仙台」～

▶ 次世代放射光施設「NanoTerasu(ナノテラス)」とは…

放射光施設は、「ナノを見ることができる巨大な顕微鏡」です。
ナノの世界の姿をくっきり見る光として、産業界、学术界で不可欠なツールとなっています。
様々なモノづくり企業の製品開発スピードを加速するための、世界最高水準の分析機能を有する施設です。

▶ 対象者

医薬・医療・生命科学／環境・エネルギー／食品・農水業／化粧品・生活用品／先端材料・素材／
半導体・デバイス・エレクトロニクス／品質管理・生産プロセス、等に関連する開発型企業

主催



仙台市

共催 宮城県、東北大学、一般財団法人光科学イノベーションセンター、
一般社団法人東北経済連合会

協力 株式会社日本政策投資銀行、株式会社七十七銀行

後援 文部科学省、経済産業省東北経済産業局、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

お問い合わせ

セミナー事務局

共同通信グループ

東京都港区東新橋1-7-1 TEL 03-6252-6031



株式会社
共同通信社



矢野経済研究所
Yano Research Institute Ltd.

放射光で広がる未来のモノづくり ～『共創』で輝く「光イノベーション都市・仙台」～

11.22²⁰²² [火]

参加費
無料

13:30 開場

14:00 開会のあいさつ

仙台市長 郡 和子 氏



14:10 イノベーションのエンジンとしての
ナノテラス

一般財団法人光科学イノベーションセンター
理事長 高田 昌樹 氏



広島県呉市出身。理学博士。名古屋大学、島根大学、高輝度光科学研究センター、理化学研究所放射光科学総合研究センターを経て、2015年より東北大学多元物質科学研究所教授、2020年7月より現職。また光科学イノベーションセンター設立に伴い2017年より理事長を兼任。産学連携スキーム「コアリション・コンセプト」を軸に、東北大学青葉山新キャンパスに建設中である次世代放射光施設の計画推進を行っている。

14:30 放射光施設を利用した
特定保健用食品の開発

江崎グリコ株式会社 応用研究室
研究員 田中 智子 氏



歯学博士。2004年江崎グリコ株式会社に入社。ひょうごSpring-8賞受賞(2010年)、初期う蝕の再結晶化ガム「ボスカ」特定保健用食品許可取得(2010年)、先端技術大賞経済産業大臣賞受賞<リン酸化オリゴ糖カルシウムとフッ化物併用による、う蝕予防技術の開発>(2015年)、農芸化学会技術賞受賞<初期う蝕の再石灰化加速化技術開発>(2021年)

14:45 ナノテラスへの期待
～地域中小企業の立場から

株式会社ティ・ディ・シー
代表取締役 赤羽 優子 氏



仙台市出身。東北学院大学法学部卒業後、広告制作会社勤務を経て家業である株式会社ティ・ディ・シー入社。経済産業省よりグローバルニッチトップ100選(2014年)、地域未来牽引企業(2017年)選定。宮城県「富県宮城グランプリ(2021年)」、Forbes Japan「今年の100人(2021年)」、「日本クリエイション大賞(2022年)」など受賞。技術開発、働き方改革、生産性改善、ウェブマーケティングなどに取り組む。

15:00 次世代放射光を活用した
新たな美容ソリューションの獲得と
お客様への提供を目指して

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
コクリエーションチームリーダー 赤塚 秀貴 氏



工学博士。2000年ポーラ化成工業株式会社に入社。スキンケア開発室長、フロンティア研究所 Communicationカテゴリー プリンシパルインベスティゲーター、同研究所副部長を歴任し、化粧品製剤の基礎研究から開発実用化に取り組む。2022年9月、株式会社ポーラ・オルビスホールディングス マルチプルインテリジェンスリサーチセンター コクリエーションチームリーダーに着任。

15:10 放射光を活用した研究開発への着手
～ナノテラス開設に向けて～

アイリスオーヤマ株式会社
試験評価センター 榎澤 岳史 氏



岩手県釜山市出身。工学修士。秋田大学、東北大学金属材料研究所(共同研究)、不二サッシ株式会社商品開発本部を経て、2001年アイリスオーヤマ株式会社入社。応用研究部、開発技術部、品質管理部を経て、2021年より試験評価センター所属長。家電、LED、日用品、食品、建材等、アイリスオーヤマ新商品全ての試験評価に従事。

15:20 ナノテラスを核とした
サイエンスパーク構想

東北大学
理事・副学長 青木 孝文 氏
(企画戦略総括担当、プロボスト、CDO)



宮城県出身。東北大学大学院工学研究科 博士課程修了(工学博士)。東北大学助手、助教授を経て、2002年より東北大学大学院情報科学研究科教授。2012年副学長(広報・社会連携・情報基盤担当)。2018年理事・副学長(企画戦略総括、プロボスト)。2020年10月、東北大学最高デジタル責任者CDOに着任。専門は情報科学、とくにコンピュータ工学、画像工学、生体認証(バイオメトリクス認証)、法医学的個人識別。

15:35 リサーチコンプレックス形成に向けた取り組み
仙台市経済局産業政策部企業立地課

15:50 休憩

16:00 質疑応答 登壇者全員を予定

16:30 閉会のあいさつ

参加方法について

ライブ配信は、ZOOMウェビナー(<https://explore.zoom.us/ja/products/webinars/>)を利用します。

※登録には氏名・メールアドレス・住所・電話番号・所属の入力が必要です。お申し込み受付後と1日前にURLをお送りいたします。

お申し込み・お問い合わせ



下記ウェブページより、お申し込みください
https://www.kyodo.co.jp/notice/2022-09-15_3715453/

◎QRコードからもアクセス可能です

カスタマーセンター
TEL 03-6252-6031



株式会社
共同通信社